

代表質問通告内容一覧（令和7年6月定例会）

No.1/7

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
新生クラブ 南条 博	市政運営についての所信 (1) 地方創生の推進について 人口減少対策や地域活性化を図るうえでの交付金の活用について、その具体的な取組や施策を問う (2) ながさきピース文化祭2025について ながさきピース文化祭2025は、全国から多くの方々が集まる大きな文化のイベントであり、諫早市にとっても地域の魅力を発信する絶好の機会であるが、例えば、諫早駅前にある、国の重要文化財に指定された眼鏡橋のモニュメントやのんのこ皿踊り像などの活用や、地域の象徴的な文化資源の活用と併せて、全国的に知名度の高い文化人や著名人、さらには観光資源として注目を集めているフルーツバス停などを活かした情報発信の取組について、市の考えを問う
	活力あるしごとづくりについて (1) 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出 市長就任後において、京セラ株式会社等の企業誘致に成功され、今後、新たな産業団地として企業誘致を図っている「(仮称)諫早平山産業団地」については、造成工事や周辺市道の整備が進められようとしているが、企業誘致の進捗状況はどうなっているのか、また、受け入れに当たって重要となる工業用水の確保や交通アクセスの整備について、現状と今後の対応方針を問う
	魅力あるまちづくりについて (1) 快適なまちづくり 諫早市は県央に位置する交通の要衝であり、島原道路の整備は地域全体の利便性向上につながる重要な事業と考える。その他市内においては、国道34号貝津町交差点や国道207号宇都町交差点付近では慢性的な渋滞が続いているが、諫早市全体の交通課題について島原道路の整備と併せて、どう対応するのか見解を問う。

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
経世みらい 青山 昭広	1 市政運営についての所信 (1) 第3次総合計画の策定について第2次から大きく変わる取組や、新たな項目について伺う (2) ながさきピース文化祭2025の開催にあたり、機運を高めるための取組について伺う
	2 輝くひとづくり (1) 健やかなひとづくり 子育て支援の充実についてアエルウエスト1階に研修・交流スペースや遊び場を整備することだが、この施設の役割と、こどもの城との連携について伺う (2) こころ豊かなひとづくり 子ども読書諫早プランに基づく、家庭や地域、学校、図書館での子どもの読書活動推進について、具体的な取組を伺う
	3 活力あるしごとづくり (1) 地域特性を活かした農林水産業 ア 農業の振興について、農業用機械の導入による省力化や生産コストの低減、生産効率の向上などへの支援とあるが、具体的な取組と、本市における農業のあり方について伺う イ 水産業の振興について、橘湾、大村湾、諫早湾のそれぞれに対する水産資源の維持・回復を図るための支援と、陸上養殖施設の整備に対する支援について伺う (2) 地域資源を活かした観光・物産 スポーツツーリズムによる交流人口の拡大について フルマラソン大会の開催に向けての進捗状況と（仮称）いさはやスポーツコミッション設立の進捗状況について伺う

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
明政クラブ 並川 和則	輝くひとづくり （１）健やかなひとづくり 「子育て支援の充実」について 子育て支援の充実を図るためハード事業を活かした、ソフト事業はどのように考えているか、併せて年間利用者数の見込みについて伺う
	活力あるしごとづくり （１）地域特性を活かした農林水産業 農業の振興 農業用機械の導入支援による農業の担い手育成、確保との関連性についてどのように考えているか伺う
	魅力あるまちづくり （１）安全なまちづくり 防災・減災対策の推進 各事業の計画的推進を具体的にどのように考えているか、併せて事業期間の見込みについて伺う

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
公 明 党 湯田 清美	1 市政運営の所信について (1) 本年1月の国会における施政方針において、地方創生の推進に向けた交付金の倍増が示された。本市においても、この交付金を活用し、人口減少対策や地域活性化など、地方創生につながる取り組みを積極的に実施していくとあるが、どのような交付金があり、地方創生のため、どのように使うのか考えを伺う。 (2) 令和8年度から始まる第3次総合計画で人口減少や少子高齢化対策の策定のため、市民アンケートを幅広い年代の方に行っているようだが、そのアンケートはどのような結果であり、どう感じているかを伺う
	2 輝くひとづくり (1) こころ豊かなひとづくり 子どもの読書活動の推進 本年3月に策定した「子どもの読書読早プラン」に基づき、家庭や地域、学校、図書館での子どもの読書活動の推進に努めるとあるが、子どもの読書についてはこれまでも様々な取組が行われていた。それらの成果と課題もあると思うが、「子ども読書読早プラン」とはどのようなことか伺う
	3 魅力あるまちづくり (1) 安心なまちづくり 健康づくりと保健・医療の充実 がん患者による外見の変化を補整するための費用を助成するとあるが、どのような対象で、どのような補整具に助成するのか、また、助成額はいくらか伺う

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
創 風 いさはや 森 多久男	市政運営についての所信 (1) 雇用創出及び定住人口拡大について ア 諫早市において、大手企業の進出や事業拡張、大型商業施設の開業による雇用創出については大きなチャンスであるが、このことは近隣の市町にとっても同様にチャンスと捉えられていると思う。諫早市としての対策は何か考えているのか問う。 イ 西九州新幹線の開業や道路インフラの整備により、交通の地理的優位性が高くなっている。諫早市としては、定住人口拡大に向けた大きな転換期と捉えるが、何か独自の取組みを考えているのか問う。 1 (2) ながさきピース文化祭2025について 諫早市では16の事業を実施するが、11月の浮立フェスティバルの中で、福田浮立保存会、西里浮立保存会、田結浮立保存会、湯江浮立保存会、井崎浮立保存会の5団体が、諫早市の特色ある浮立を演技実演され、合わせて、浮立シンポジウムも開催される。浮立は佐賀藩の影響を受けた地域だけで実施されている全国的には大変貴重な民俗文化財であり、また、諫早史談会の方が6月にFM諫早でPRの放送をされている。諫早市として大きなアピールになる事業であるが、予算的な支援を含め、どのように取り組んでいかれるか問う。
	活力あるしごとづくり (1) 地域資源を活かした観光・物産 スポーツツーリズムによる交流人口の拡大について 「(仮称) いさはやスポーツコミッション」の設立とあるが、諫早市は多くの種目でオリンピック選手を輩出するなど、様々なスポーツが盛んである。当団体を設立して、大いに大会や合宿を誘致してもらいたい具体的な計画はどのように考えておられるか問う。 2
	魅力あるまちづくり (1) 快適なまちづくり 生活基盤の整備促進について 「有明海沿岸道路」(鹿島諫早間)の早期事業着手に向け国や県に対し強く要望していくとあるが、この道路は諫早市にとって大変重要な道路になるものである。市長としての今後の意気込みを含めた、具体的な取り組み予定などについて問う。 3

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
日本共産党 中野 太陽	輝くひとづくり (1) 健やかなひとづくり ア 新しい太陽保育所について、受け入れ可能な定員は最大何人か問う。また、現在の太陽保育所の跡地利用について問う。 イ 小長井地域の学校改革について、現状で通学や学童クラブの利用に問題はないか問う。また、旧長里・遠竹小学校の今後の活用について考えを問う。 ウ 今後の統廃合の考えについて問う (2) こころ豊かなひとづくり ア (仮称) 市民交流センターについて、イベントが重なった場合の渋滞と駐車場の確保に問題はないか問う イ 立体駐車場を整備する予定であるが、新施設と相まって景観が大きく損なわれる心配があるが考えを問う ウ 変更前の事業であった(仮称) 文芸・音楽ホールの建設予定地だった場所の今後の土地利用について問う エ 今後、新しい施設の建設にあたり、視覚・聴覚・足に障害を持つ障がい者の人たちに配慮した施設にすべきと考えるが、障がい者の声が反映される仕組みとなっているのか問う
	活力あるしごとづくり (1) 地域特性を活かした農林水産業 ア 農業の振興について、省力化や生産率の向上から農地基盤整備事業の整備が促進されるようであるが、農地の集積が進められる一方で、遊休農地、耕作放棄地及び荒廃農地が増えていることも問題と考えるが、その推移と対応状況について問う。また、耕作放棄地等を市民農園として市民に活用してもらう考えはないのか問う。 イ 水産業の振興について、橘湾、大村湾、諫早湾のそれぞれの海域特性を活かした漁業を推進するとある。しかし、特に諫早湾の特性は、干拓排水門の締め切りで大きく変化したと考える。漁船漁業やアサリ養殖業、タイラギ漁など、締め切りから 28 年経つが、有明海再生の兆しが見えない。どのように漁場を再生し推進する考えなのか、漁業者の声が反映されるのか問う。 (2) 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出 ア 産業団地の整備と企業誘致の推進について、「(仮称) 諫早平山産業団地」の造成が示されているが、おおまかな雇用創出の目標と、その受け皿となる住宅等の供給バランスはどのように考えているか問う イ 水資源の確保について問題はないか、今後の計画について問う

会 派 名 質問議員名	質 問 事 項
日本共産党 中野 太陽	(3) 地域資源を活かした観光・物産 ア 令和9年1月にフルマラソン大会の開催を目標にするとある。諫早市の身の丈に合った大会規模にすべきと考えるが、当初の参加者1万人を縮小する考えはないのか問う。 イ 長崎県が主催に加わっていないのはなぜか問う
	魅力あるまちづくり (1) 安心なまちづくり 健康づくりと保健・医療の充実について、アピアランスケアへの助成が示されたが、その内容と今後のがん対策事業についての考えを問う (2) 快適なまちづくり ア 土地利用政策の検討について、都市計画に係る基礎調査を踏まえ、国、県、関係市町との協議、調整を進めるとあるが、市長の描く「諫早市の新しい都市計画」の未来図について問う イ 「諫早市過疎地域持続的発展計画」は、既存の施策が多かったように思うが、新たな施策の発案に向けた地域住民の声を反映する仕組みがあるのか問う ウ 小長井地域では、県営バスが減便されたが、地域住民の協力でコミュニティバスが運行され、地域の足が守られている。今後、小長井地域以外でも公共交通機関の空白地域が生まれる恐れがあり、小長井地域の取組を広げる考えはないか問う。